

2017年7月10日
日本経済新聞社

日経平均株価等の構成銘柄の取り扱いについて

日本経済新聞社は日経平均株価等の構成銘柄の市場変更や株式併合について、以下のとおり取り扱うこととします。

1. 東芝の市場第二部への指定替えに伴う銘柄入れ替え

日経平均株価、日経株価指数 300、日経 500 種平均株価及び日経中国関連株 50 の構成銘柄である、「東芝 (6502)」が、8 月 1 日から東京証券取引所の市場第二部に指定替えとなります。このため各指数について 8 月 1 日の算出から、「東芝」を除外し、それぞれ以下の銘柄を構成銘柄として採用します。

【日経平均株価】

セイコーエプソン (6724、みなし額面 25 円、セクター＝技術)

【日経株価指数 300】

ネクソン (3659)

【日経 500 種平均株価】

日本新薬 (4516、みなし額面 50 円、業種＝医薬品)

【日経中国関連株 50】

日本ペイントホールディングス (4612)

2. 東京急行電鉄の株式併合に伴うみなし額面変更

日経平均株価及び日経 500 種平均株価の構成銘柄である「東京急行電鉄 (9005)」が予定する株式併合 (2 株を 1 株) には、指数算出上、みなし額面の変更で対応します。両指数とも 7 月 27 日の算出から、東京急行電鉄のみなし額面を現在の 50 円から、併合比率に合わせて 100 円に変更します。

以上